

平成28年度第6回仙北地域協議会会議録

平成29年2月14日

仙北地域協議会

平成28年度第6回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	1
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
(1) 地域枠予算について	3
(2) 地域枠予算Ⅲ型の検証について	9
■その他	10
(2) 東部地区地域協議会合同研修会並びに交流会について	10
■閉会	11
■署名	11

平成28年度 第5回仙北地域協議会 会議録

■日 時：平成29年2月14日（火） 午後1時30分

■会 場：仙北支所 3階 大会議室

■出席委員：14名

池田 キミ、伊藤 まり子、大釜 滝浩、大河 奈々子
後藤 孝子、今野 順子、齋藤 勇一、佐々木 誠孝
佐藤 美佐子、佐藤 隆造、須田 若子、中野 信一
原 隆新、吉田 利雄

■欠席委員：3名

伊藤 良子、佐々木 勝夫、大西 茂雄

■出席職員：14名

大河 洋子（仙北支所長）	藤嶋 勝広（市民サービス課長）
進藤 一好（農林建設課長）	加藤 実（仙北公民館長）
佐藤コトミ（農林建設課参事）	高山 知洋（地域活性化推進室主席主査）
草薨 友也（地域活性化推進室主査）	

■次 第：

- 1 開 会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 協 議
 - 6 そ の 他
 - 7 閉 会
-

（午後 1時30分 開会）

○吉田仙北地域協議会会長（以下「会長」と表記）

大変お忙しい中であつたと思いますがご出席いただきましてありがとうございます。昨日、今日は穏やかな日が続いてございますが、今日おいでの皆さんは風邪も引かないで元気なようでございます。先般、大仙市の地域協議会の連絡会議がございまして、本庁のほうで会議に出させていただいたところでございますが、その中で自治会の雪対策に関するものがございました。これに対しての支援方法を活用していただきたいということで再度お話がございました。間口の除雪の対策、屋根の雪降ろし対策等の補助をするということでございまして、広報等で通じているとは思いますが、お話がありましたので報告させていただきたいと思います。それから、がんばる集落の実例ということで、当仙北地域では、今日おいでの原さんのほうで立ち上げてございますが、引き続き、柵真会のほうでもがんばる集落の補助をいただいたということで報告がございました。それと地域の魅力再発見事業ということで日帰り型と宿泊型のモニターツアーを実施していきたいというお話がございました。これについては、素人ではなかなか出来ないってことで旅行会社さんの力を借りながら進めていくということでございまして、6月、7月、10月と2月ということでございます。地域にどのようにして活性化ということを見出すかということを行行政のほうで一生懸命提案しているようでございますので、我々の地域も今日も新規が2件と継続が1件の3件ほど申請があるようでございます。そういうものに導いていくこともこの協議会のひとつの仕事であるのかなと感じたところでございまして報告申し上げたところでございます。拙い報告でございましたが趣旨をご理解いただいてご尽力いただければと思っております。今日も限られた時間での協議会でございますが、有意義な時間を過ごしていただくことお願い申し上げましてあいさつに代えます。今日は本当にご苦労さんでございます。

○大河支所長（以下「支所長」と表記）

委員の皆様にはお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。1月28日の初笑い健康イベントにはお休みのところ多数ご参加いただき盛り上げていただきありがとうございます。支所では、2月8日から申告が始まりまして今年も庁舎内の1階の狭い会議室ということで何かとご不便をおかけしております。来年からは隣に建ちますさくまる館の中で申告をいたしますのでどうかご協力をお願いいたします。さて、今年度は地域協議会委員の任期の最終年度となっております。これまで8年間で皆様からご審議いただき活用されました地域枠予算は202件となっております。多方面にわたって地域の皆様の課題を解消していただきました。また、地域枠予算の活用の推進と地域振興計画の策定、その他にも様々な市の課題について貴重なご提言をいただきまいりました。委員の皆様にはこれまでのご尽力に対しまして改めまして厚く御礼を申し上げますとともに今後も引き続き地域の発展の為にご助言、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。昨年度、地域活性化推進室ができて仙北地域にも待望のマスコットキャラクターの柵磨呂くんが誕生いたしました。市の事業は勿論でございますけれども幼稚園や学校等にも出かけて色んな場面で地域を盛り上げて頑張っております。そして柵磨呂くんが四季

を通して地域の皆様とふれあう場面の写真を集めてカレンダーを作成して昨年末、全戸に配布させていただきましたところ、おかげさまで大変好評をいただいております。また、今年度から実施しております地域の魅力再発見事業につきましても以前から要望のありました払田真山公園の観桜会を復活することが叶っております。これらも偏に地域協議会委員の皆様の大きな後押しがあったからこそできたものだと思っております。本当にありがとうございました。今後におきましても地域枠予算の活用の推進、そして、がんばる集落補助金の活用につきましても皆様方から地域のほうに広く周知していただきまして元気なまちづくりをこれからも末永く応援していただきたいと思っております。本日は、この後、今年度最終となります地域枠予算のⅠ型3件についての審議とⅢ型2件についての検証をお願いすることとなっております。また、3月の東部地区合同研修会及び交流会には是非沢山の皆様からご出席いただきますようよろしくお願い申し上げます。今日はよろしくお願いたします。

○会長

議事に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきたいと思っております。佐々木誠孝委員と佐藤美佐子委員に署名委員を務めていただくようお願いいたします。よろしくお願いいたします。それでは、早速でございますが議事のほうに入らせていただきます。地域枠予算については資料1にあります、それぞれご説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅰ型

№. 25 「払田真山歴史案内板製作事業」

事業目的：昨年、鍾馗様や観桜会の復活など、真山を活用しようとする動きが活発になる中で、真山の歴史を記載した案内板を製作し、設置することで地域住民のみならず、真山を訪れる方々に払田の山の歴史を知り、真山について理解を深めていただくことで真山公園を拠点とした地域の盛り上がりを図るもの。

申請団体：地域活性化推進室

申請額：198,560円（報償費、委託料）

○会長

ありがとうございました。ただいま説明がございましたが、これにつきまして皆様からご審議いただきたいと思っております。管理は支所で管理することになるんですか。

○事務局

はい。そうです。

○須田若子委員

観光化することになると初めて来た人が見るべきところが看板だと思うので良い案だと思います。

○池田キミ委員

新しくきちんとしたものを作っていただくのは良いかと思えます。

○後藤孝子委員

史跡のまちとしてひとつずつ整備されてきて、鍾馗様も復活して柵真会の活動も楽しみにしております。それに高梨神社も見えていただけるとは思いません。史跡のまちらしくなってきたのではないかと思えます。

○会長

その他ございませんか。皆さんから賛同していただいたということにさせていただいてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

はい。皆様からご理解いただいたものとさせていただきます。ありがとうございました。次の件について説明願います。

○市民サービス課 藤嶋課長（以下「市民サービス課長」と表記）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅰ型

№. 26 「払田無人観光案内所・無人休憩所整備事業」

事業目的：旧売店施設を無人観光案内及び休憩所として整備し、活用することで払田柵跡見学者の休憩所並びに地域住民の交流の場を確保し、仙北地域の観光振興を図るもの。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：130,660円（消耗品費、委託料）

○会長

はい。ありがとうございました。売店が閉鎖される状況で今後もそれを活用したいという中での提案でございます。

○齋藤勇一委員

売店の横にあった建物に管理人さんがいらしたと思うんですが、それも無人になってしまふということですか。

○市民サービス課長

総合案内所には管理人がおりますので、管理そのものは総合案内所のほうへお願いすることになるので鍵とかはそちらで預かっていただく予定です。

○佐藤隆造委員

大変結構なことだと思います。ただ閉鎖されたというのはちょっと残念というか、鍵の話がされたんですがガイドンスのほうに預けるってことですね。

○市民サービス課長

はい。

○佐藤隆造委員

まるっきり無人ってのはありえないことですからね。

○中野信一委員

売店が閉鎖されて大変残念ですが、このような形で活用していくことは良い事だと思います。ただ、無人の観光案内所と無人の休憩所となっておりますので、ある程度開放する時間とかも設定があると思いますけれども、そのときのセキュリティー対策とかはちゃんとやっていかなければならないと思いますね。

○市民サービス課長

そうですね。いずれ総合案内所の開閉に併せてこちらも開閉してもらおうということで予定しています。なので夜間自由に休憩したりはできないように考えてます。

○会長

それは大事ですね。もしかすればお客さんが増えれば、また、物を販売してみたいってことになるかも知れないので何かの形で施設は残していたほうが色々な角度で活用できることがあるんじゃないかなと思います。

○池田キミ委員

セキュリティーも勿論ですが、衛生面についても無人になれば目が届かなくなるかも知れませんが、そういうところも目を配っていただけたらと思います。

○会長

そうですね。ごみとかを散乱させると折角の観光施設が悪いイメージになるので、その辺の管理もひとつお願いしたいと思います。

○市民サービス課長

基本的な管理は、鍵の開け閉めとかは総合案内所のほうにお願いする予定ではいるんですけど、観光施設ということで市民サービス課の担当になることなので衛生面についても池田委員からお話あったことも十分踏まえて管理していきたいと思っています。

○会長

主たる管理は市民サービス課がしていくということで。ただ、ガイドランスのほうにもそういう目配りをしていただけるよう要望するってことでよろしいでしょうか。

○市民サービス課長

はい。

○会長

この件につきまして他にご意見ございませんでしょうか。なければこの件につきましては承認していただいたものとさせていただきますのでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございました。それではNo. 24の説明をお願いいたします。

○市民サービス課長

配布資料に基づき説明。

・実施類型 I 型

No. 27 「仙北地域コミュニティ用品整備事業」

事業目的：支所で管理しているコミュニティ活動用品の修繕や更新を行い、地域活動の活性化を図るもの。

申請団体：市民サービス課

申請額：222,307円（修繕料、消耗品費）

○会長

はい。ありがとうございました。仙北地域のコミュニティ用品を修繕しながら使っていきたいということでございましたが、皆さんからご審議していただきたいと思います。

○原隆新委員

私達もテントが壊れまして、がんばる集落のときに購入をさせていただきました。やっぱり補修していけば長く持つんですけど、ほったらかしにしておくとかく揃えた1セットが全部駄目になってしまうので補修で長く使えるようであれば是非やっていただきたいと思います。

○今野順子委員

テントっていうのは急な災害とかのときも役に立つと思いますし良いと思います。

○佐藤美佐子委員

私もイベントにたまに参加するんですがテントに横幕がないと雨や風が吹いたときにとっても大変なので助かります。横幕は是非整備して欲しいと思います。

○佐々木誠孝委員

災害時もそうでしょうけれども、夏祭りや冬祭りといった色々なものがあるって、これこそが地域を活性化させていくことにつながるんじゃないかと思っております。

○大河奈々子委員

皆さんおっしゃっているとおり丈夫なものを購入していただいて地域活動につなげて欲しいと思います。

○大釜滝浩委員

私もテントには度々触れることが多くて、セッティングするときとか、ごまかしごまかし使ってるので指に小さい怪我をしたり、不便なところが見受けられます。やはり長持ちさせるには、1回で大々的に直すのではなくて年に何回か適切な処置をしていけば長く持つと思いますので、こういう姿勢で提案していただければありがたいと思います。

○伊藤まり子副会長（以下「副会長」と表記）

皆さんのおっしゃっているとおり大変良いことだと思いますし、私達も色んな場面で使わせていただいておりますので修繕したり、補強したりして、また今年も何回か使わせていただくことになると思いますのでよろしくお願いします。大変良いと思います。

○会長

はい。全員がご理解いただいたと思います。先程、大釜委員さんが非常に大切なことを言っていました。些細なことで怪我をするような状況にあるものは修繕し、リニューアルしていくべきだと私は思いますので、是非その辺を管理されてる市民サービス課長さん大変だと思いますけれども借りたら怪我したでは辛い立場になるかと思しますのでその辺を踏まえて、補充しながら、修理、メンテナンスかけながら運用していただいきたいということで皆さんからご理解いただいて承認させていただくことでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

はい。ありがとうございました。皆さんのご協力を得まして地域枠については終わらせていただきました。事務局のほうから何かありますか。

○事務局（地域活性化推進室）

事務局より2点程、ご報告がございます。まず1点目ですけれども第2回の地域協議会で審議されました横堀小学校PTAから申請のありました滝川クリステルさんの講演会ですが、相手方とスケジュールが合わないということで残念ながら滝川さんは見送りとなりました。しかしながら、滝川さんと同じ事務所に在籍しています潮田玲子さんを招いて子育てについての講演はどうですかと事務所側から提案がありました。バドミントンのオグシオペアと言えば聞いた方いらっしゃるかもしれませんが、元バドミントン選手で北京オリンピック、ロンドンオリンピックに出場経験のある方でございます。滝川さんと同じ事務所に所属しておりまして、現役引退後の2014年から日本バドミントン協会の普及開発部のメンバーとして活躍されております。育児セラピストの資格も取得しておられる方でございます。現在、潮田さんは子育て中でありまして親御さんに向けて子どもの夢を叶える力や子育てのお話などをしていただくこととしております。本日の昼に日程が決まりまして、3月20日の月曜日で春分の日で祝日となっておりますが、ふれあい文化センターを会場に開催する予定としております。当初の予定から変更になりますけれども著名人から直接お話を聞ける絶好の機会であるものとして申請者から講演者の変更についてお願いがありましたのでご報告させていただきます。

もう1点ですが、今年度の地域枠予算ですが、本日申請のありました3件を含めて27件の申請がありました。まだ完了していない事業もありますので見込みとなりますが執行金額は6,216,990円、執行率は95.87%となっております。報告は以上でございます。

○会長

はい。ありがとうございました。ただいま説明のありました横堀小学校の講演者の変更ということで滝川クリステルさんから潮田玲子さんに変更させていただきたいということでしたが、金額的なものは30万ってことで変わらないのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

上限が30万ですので、もし、実績報告で額が下がったとすれば返還してもらうように手続きをしたいと思っております。

○会長

はい。ということでよろしいでしょうか。一応これは決議済みのものですが、再度決議をいただきたいと思いますよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○会長

はい。ありがとうございます。それから、今日承認されたものが3件ありましたが、これについての執行は3月31日までですか。

○事務局（地域活性化推進室）

今年度いっぱいです。

○会長

今年度で全て完了するということで、執行率等皆さんからご理解いただいたものとさせていただきますよろしいですか。

（「はい」の声あり）

○会長

それでは、地域枠予算Ⅲ型の検証について事務局からお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

地域枠予算Ⅲ型の検証について
配布資料に基づき説明。

○検証結果

【仙北地域福祉施設慰問事業】 申請者：あじさいコーラス

A. 現状のまま継続

【大仙市仙北地域活性化対策事業】 申請者：仙北自治会連合会

B. 改善して継続

地域協議会からの改善提案

- ・子どもから大人までを対象とした内容とし、集客を図る。
- ・応募方法として、チケットの配布を行うと誘いやすい。
- ・案内をJAや老人クラブ等の各種団体へも行う。
- ・冬期間以外の開催を検討してみる。
- ・自治会単位での声かけを行う。

○会長

それでは、議事については閉じたいと思います。その他のほうに入らせていただきます。

○事務局（地域活性化推進室）

東部地区地域協議会合同研修会並びに交流会について
配布資料に基づき説明。

○会長

ありがとうございました。委員の皆さんから何かご意見ございませんでしょうか。無ければこの会を閉じたいと思いますがよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○会長

長時間に渡りましてのご審議ありがとうございました。皆さんの熱心なご審議に感謝申し上げます。今日はご苦労さんでございました。

(午後 14時45分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

佐々木 誠 孝

佐 藤 美佐子
